



北九州市立夜間中学校設置 基本計画

○夜間中学校とは

しょうがっこう ちゅうがっこう そつぎょう
 小学校や中学校を卒業したことがない 15歳より上の人や、不登校などで

べんきょう ちゅうがっこう そつぎょう ひと がいこく ひと ぎむきょういく う
 勉強できないまま中学校を卒業した人、外国の人が、義務教育を受けるた

め、夕方から授業をする学校です。



©ていたん&ブラックていたん，北九州市

北九州市教育委員会

令和5年2月

目次

夜間中学校設置検討の背景	1
夜間中学校とは	1
○国の動向	1
○他都市の動向	2
本市における夜間中学校設置の必要性	4
○自主夜間学級の活動	4
○令和3年度「公立夜間中学にかかる意見の調査(アンケート)」結果	4
○令和2年度国勢調査結果	4
夜間中学校に関するあり方検討の経緯	5
○「福岡県中学校夜間学級に関する検討会議」	5
○「夜間中学の設置促進のための実態把握(アンケート)」実施	5
○「公立夜間中学にかかる意見の調査(アンケート)」実施	5
○北九州市公立夜間中学校を考える会議	5
夜間中学校設置の基本計画	6
1 夜間中学校の理念	6
2 学校の概要	6
(1) 開校時期・校名	6
(2) 設置主体	6
(3) 校舎位置	6
(4) 入学対象者	6
(5) 規模	7
(6) 授業方法	7
(7) 費用負担	8
(8) 入学手続き	8
(9) 進級	8
(10) 修業年限	8
(11) 卒業・進路指導	9
(12) 日本語指導	9
(13) 就学支援	9
(14) 教育相談	9
(15) 通学方法	9
(16) 学校給食	10
(17) 学校行事	10
(18) 学校運営の改善	10
夜間中学校開校に向けた今後の取組(予定)	10
参考資料	11

夜間中学校設置検討の背景

夜間中学校とは

夜間中学校は、義務教育を修了しないまま学齢期を経過した人や、不登校など様々な事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した人、外国籍の人などが義務教育を受けるために設置される夜間などに授業を行う学校です。

○国の動向

平成 28 年 12 月に「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律（平成 28 年法律第 105 号）」（以下、「教育機会確保法」という。）が成立。本法律により、地方公共団体は、夜間中学における就学の機会の提供その他の必要な措置を講ずるものとされました。

義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律

（平成 28 年 12 月 14 日公布）

（地方公共団体の責務）

第五条 地方公共団体は、第三条の基本理念にのっとり、教育機会の確保等に関する施策について、国と協力しつつ、当該地域の状況に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。

（就学の機会の提供等）

第十四条 地方公共団体は、学齢期を超過した者（その者の満六歳に達した日の翌日以後における最初の学年の初めから満十五歳に達した日の属する学年の終わりまでの期間を経過した者をいう。次条第二項第三号において同じ。）であって学校における就学の機会が提供されなかったものうちにその機会の提供を希望する者が多く存在することを踏まえ、夜間その他特別な時間において授業を行う学校における就学の機会の提供その他の必要な措置を講ずるものとする。

また、各種閣議決定文書や答弁においても、設置促進がうたわれています。

「教育機会確保法等に基づき、全ての都道府県に少なくとも一つの夜間中学が設置されるよう促進する」

（第 3 期教育振興基本計画 平成 30 年 6 月 15 日閣議決定）

「全ての都道府県に少なくとも一つの夜間中学が設置されるよう、また、（中略）全ての指定都市において夜間中学が設置されるよう促進する」

（子どもの貧困対策に関する大綱 令和元年 11 月 29 日閣議決定）

□「夜間中学の教育活動を支援するとともに、今後 5 年間ですべての都道府県・指定都市に夜間中学が少なくとも 1 つ設置される、このことを目指し、全国知事会や指定都市市長会の協力を得て、取り組んでいきたい、このように思います。」

（菅総理大臣答弁 令和 3 年 1 月 25 日衆議院予算委員会）

「多様な児童生徒等の教育機会を保障するため、夜間中学の設置（中略）を推進する。」

（経済財政運営と改革の基本方針 2021 令和3年6月18日閣議決定）

「文部科学省としましては、（中略）夜間中学がますます重要な役割を果たし、その期待も高まってくると考えます。つきましては、各教育委員会において、（中略）夜間中学の設置・充実に向けた取組の一層の推進を図っていただくようお願いします。」

（夜間中学の設置・充実に向けた取組の一層の推進について（依頼） 令和4年6月1日）

○他都市の動向

令和4年10月現在、15都道府県の34市区で40校が運営されています。

そのうち、指定都市では10市に15校が運営中。

令和5年度以降も、仙台市、千葉市などで設置に向けた検討が進んでいます。

都道府県	設置主体	学校名
北海道	札幌市	星友館(せいゆうかん)中学校【令和4年4月開校】
茨城県	常総市	水海道(みづかいどう)中学校
埼玉県	川口市	芝西(しばにし)中学校陽春(ようしゅん)分校
千葉県	市川市	大洲(おおす)中学校
	松戸市	第一(だいいち)中学校みらい分校
東京都	足立区	第四(だいよん)中学校
	荒川区	第九(だいきゅう)中学校
	江戸川区	小松川(こまつがわ)第二中学校
	大田区	糞谷(こうじや)中学校
	葛飾区	双葉(ふたば)中学校
	墨田区	文花(ぶんか)中学校
	世田谷区	三宿(みしゆく)中学校
	八王子市	第五(だいが)中学校
神奈川県	川崎市	西中原(にしなかはら)中学校
	横浜市	蔭田(まいた)中学校
	相模原市	大野南(おおのみなみ)中学校分校【令和4年4月開校】

都道府県	設置主体	学校名
京都府	京都市	洛友(らくゆう)中学校
大阪府	大阪市	天王寺(てんのうじ)中学校
		天満(てんま)中学校
		文(ふみ)の里(さと)中学校
		東生野(ひがしいくの)中学校
		岸和田市
	堺市	殿馬場(とのぼば)中学校
	豊中市	第四(だいよん)中学校
	東大阪市	布施(ふせ)中学校
		意岐部(おきべ)中学校
	守口市	さつき学園
八尾市	八尾(やお)中学校	
奈良県	橿原市	畝傍(うねび)中学校
	天理市	北(きた)中学校
	奈良市	春日(かすが)中学校
兵庫県	尼崎市	成良(せいりょう)中学校琴城(きんじょう)分校
	神戸市	丸山(まるやま)中学校西野(にし)の分校
		兵庫(ひょうご)中学校北分校
広島県	広島市	観音(かんおん)中学校
		二葉(ふたば)中学校
徳島県	徳島県	徳島県立しらさぎ中学校
高知県	高知県	高知県立高知国際(こうちこくさい)中学校
香川県	三豊市	高瀬(たかせ)中学校【令和4年4月開校】
福岡県	福岡市	福岡きぼう中学校【令和4年4月開校】

出典

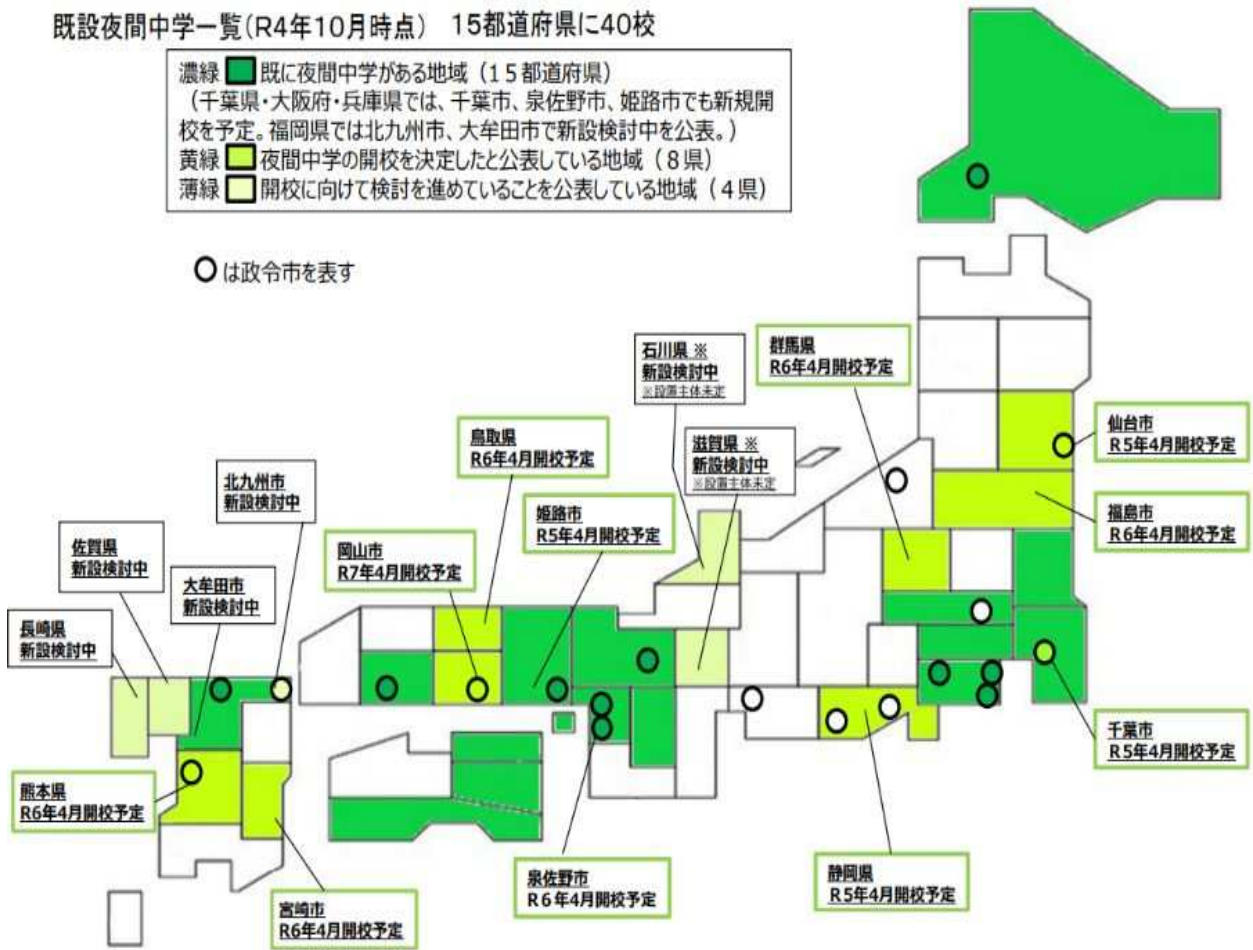
文部科学省ホームページ「夜間中学の設置・検討状況」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/yakan/index_00003.htm

既設夜間中学一覧(R4年10月時点) 15都道府県に40校

濃緑 ■ 既に夜間中学がある地域 (15 都道府県)
 (千葉県・大阪府・兵庫県では、千葉市、泉佐野市、姫路市でも新規開校を予定。福岡県では北九州市、大牟田市で新設検討中を公表。)
 黄緑 ■ 夜間中学の開校を決定したと公表している地域 (8 県)
 薄緑 ■ 開校に向けて検討を進めていることを公表している地域 (4 県)

○ は政令市を表す



出典 文部科学省ホームページ「夜間中学の設置・検討状況」
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/yakan/index_00003.htm

本市における夜間中学校設置の必要性

○自主夜間学級の活動

- ・穴生・中学校「夜間学級」(平成6年～ 青春学校として開設 継続中)
- ・城南中学校「夜間学級」(平成10年～ よみかき教室・城野として開設 継続中)
- ・「北九州市に夜間中学をつくる会」(平成15年～平成21年)
- ・北九州市「夜間学級運営支援事業」(平成17年～ 継続中)

<活動状況>

	穴生・中学校夜間学級	城南中学校「夜間学級」
場 所	穴生小学校・穴生市民センター	城南中学校
運営主体	穴生・中学校夜間学級運営委員会	城南中学校夜間学級運営委員会
活動状況	月・火・木 19:00～21:00	月～金 19:00～21:00
授業日数	年間70日	年間121日
開 設	平成6年5月 青春学校	平成10年5月 よみかき教室・城野

○令和3年度「公立夜間中学にかかる意見の調査(アンケート)」結果

資料1

- ・公立夜間中学での勉強に関心がある方を対象とし、令和3年7～8月に実施。期間中に598件の回答が寄せられ、うち「自分が学びたい」の回答が165件。
- ・比較的若い世代(40歳未満・中学既卒者)の「学び直しニーズ」が高い傾向。

○令和2年度国勢調査結果

資料2

・北九州市の状況

未就学者¹: 1,131人

最終卒業学校が小学校の者²: 4,547人

- ・隣接する17市町と下関市を合わせると、本市と同規模の未就学者等が在住

1 小学校にも中学校にも在学したことのない人又は小学校を中途退学した人

2 小学校のみ卒業した人又は中学校を中退した人

夜間中学校に関するあり方検討の経緯

- 「福岡県中学校夜間学級に関する検討会議」（平成 27～28 年度 国委嘱事業）への参画
北九州市、福岡市、福岡県の教育委員会職員が参加
他都市（広島市、堺市、京都市、千葉縣市川市）の公立夜間中学の視察に加え、北九州市と福岡市の自主夜間学級の視察等を行い、県内の課題に関する協議を行ったもの。

- 「夜間中学の設置促進のための実態把握（アンケート）」実施（平成 29 年 3 月）
文部科学省が全国 5 県（宮城県、埼玉県、愛知県、福岡県、沖縄県）において未就学者が多い市町（福岡県内 9 市町）を抽出しニーズ調査を実施したもの。

- 「公立夜間中学にかかる意見の調査（アンケート）」実施（令和 3 年 7～8 月）再掲
はがき付きチラシを公共施設や国際交流協会、日本語教室、不登校支援施設等に配架するとともに、市立小中学校にアンケート実施を案内するチラシを配布。
教育委員会のホームページからは 6 か国語で回答を受付。

- 北九州市公立夜間中学校を考える会議（令和 4 年 5 月～）
座長 福岡大学人文学部教育・臨床心理学科 准教授 添田祥史
第一回 令和 4 年 5 月 13 日（金）
 - ・国・他自治体・北九州市の取組
 - ・「北九州市立夜間中学校」のあるべき姿
 - ・今後の進め方第二回 令和 4 年 7 月 1 日（金）
 - ・情報共有： 文部科学省の動き 北九州市に夜間中学をつくる会の活動
 - ・「あるべき姿」の意見整理
 - ・校舎位置・施設のあり方第三回 令和 4 年 8 月 22 日（月）
 - ・設置に至る経緯
 - ・校舎位置等・機能

資料 3

1 やかんちゅうがっこう りねん やかんちゅうがっこう なに めざす こと りなん
夜間中学校の理念（夜間中学校は何を目指しますか、ゴールは何ですか）

「学ぶことが楽しい」、「学び続けたい」と思える学校にします

「仲間といろいろな経験」ができる学校にします

2 がっこう がいよう がっこう
学校の概要（どんな学校ですか）

(1) かいこう じき かいこう がっこう なまえ なん
開校時期（いつできますか）・校名（学校の名前は何か）

れいわ ねん ねん がつ めざす
令和6年（2024年）4月を目指します

かいこう きたきゅうしゅうしりつ ちゅうがっこう
校名は、『北九州市立ひまわり中学校』とします

(2) せっちしゅたい
設置主体（だれが作りますか）

きたきゅうしゅうし
北九州市が作ります

(3) こうしゃ い ち
校舎位置（どこに作りますか）

きたきゅうしゅうしりつきくりょうちゅうがっこう こくら きたくしもとみの
北九州市立菊陵中学校（小倉北区下富野1-2-1）に作ります

(4) にゅうがくたいしょうしゃ かよ
入学対象者（だれが通えますか）

きたきゅうしゅうし す さい うえ ひと やかんちゅうがく まな ひと
北九州市に住んでいる、15歳より上の人で、夜間中学で学びたい人です

きたきゅうしゅうし いがい す ひと にゅうがく き
北九州市以外に住んでいる人の入学は、まだ決まっています

3 満15歳に達した日以降の最初の3月31日を過ぎた人のこと

(5) 規模（何人くらいの学校ですか）

最初は30人くらいを考えています 定員はありません

希望者が多い時は、教室を準備する間、待ってもらうかもしれません

(6) 授業方法（どうやって勉強しますか）

教員免許を持つ先生が対面で教えます

月曜日から金曜日までの5日間、1日4時限の授業をします

タブレット端末を使ったオンライン授業もするかもしれません

必要なら、小学校の勉強もします

夏休み・冬休みがあります

ボランティアの活用も考えていきます

【夜間中学校での生活（例）】

17:30～17:40	ホームルーム
17:40～18:20	1時限目
18:20～18:25	休憩（5分）
18:25～19:05	2時限目
19:05～19:25	休憩（20分）
19:25～20:05	3時限目
20:05～20:10	休憩（5分）
20:10～20:50	4時限目
20:50～21:00	ホームルーム
21:00	下校

(7) 費用負担（お金はかかりますか）

授業料は無料です 教科書もお金はかかりません

勉強に使うノートや鉛筆、学校行事などはお金がかかります

(8) 入学手続き（通いたい人はどこに連絡したらいいですか）

学校ができるまでは、北九州市 教育委員会 企画調整課（ 093-582-2357）

学校ができたら、夜間中学校に連絡してください ホームページで知らせます

令和5年（2023年）の秋に、説明会と体験会を考えています

説明会や体験会に参加しない人も、入学できます

入学を希望する人が「今まで何を勉強してきたか」を聞きます

春と秋、2回の入学式を考えています

入学に不安があるときは、相談してください

(9) 進級（2年生、3年生になるには）

生徒の希望を大事にして、学びの様子を見た先生が、生徒と話して決めます

「今まで何を勉強してきたか」を聞いて、2年生や3年生から

勉強する人もいます

(10) 修業年限（何年間通えますか）

ふつうは、3年勉強します 一番長い人は、6年勉強することができます

不安な人は相談してください

(11) 卒業・進路指導（どうしたら卒業になりますか）

中学校の勉強が全部終わった人は、卒業できます

先生と生徒が話して決めます

卒業した後、進学したい・仕事を探したい生徒にアドバイスもします

(12) 日本語指導（日本語の読み書きは教えますか）

授業は日本語で行います

授業がわかるように、日本語を教えます

日本語だけを学びたい人は、入学はできません

(13) 就学支援（お金のサポートはありますか）

中学校に行くために、お金が必要な人のための制度（ルール）を

考えています

(14) 教育相談（学ぶ上での悩みごとを聞いてくれますか）

生徒が相談しやすい学校を作ります

(15) 通学方法（車やバイクで通えますか）

生徒用の駐車場はありません

電車やバスなどで通ってください

車いすなどが必要な人は、相談してください

(16) 学校給食（給食はありますか）

給食はありません

休み時間に、持ってきたパンなどを食べることができます

(17) 学校行事（遠足や文化祭、修学旅行はありますか）

現在、北九州市にある中学校と同じように、できるだけ工夫して行います

遠足や文化祭、生徒会活動、修学旅行などを考えています

(18) 学校運営の改善（運営は見直しますか）

学校の運営のことをよく知っている人などの意見を聞きながら、

改善を行っていきます

夜間中学校開校に向けた今後の取組（予定）

令和5年度
<ul style="list-style-type: none">・設置条例改正・教職員配置・教育課程等の検討・広報活動（シンポジウム等）・授業体験会・生徒募集
令和6年度
<ul style="list-style-type: none">・夜間中学校開校（4月）

参 考 資 料

令和3年度「公立夜間中学にかかる意見の調査（アンケート）」結果	12
令和2年度国勢調査結果	
国勢調査における未就学者及び最終卒業学校が小学校の者の数（指定都市別）	17
北九州市公立夜間中学校を考える会議要旨及び構成員一覧	18
北九州市立夜間中学校設置基本計画（素案）に対する 市民意見及び学校名募集の結果について	22

令和3年度「公立夜間中学にかかる意見の調査（アンケート）」結果

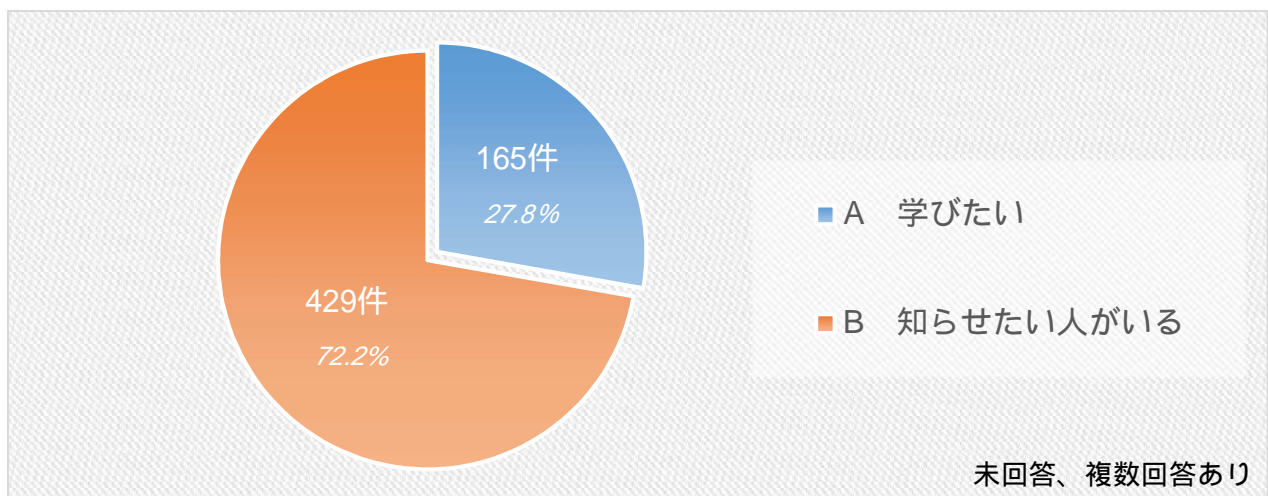
1 調査について

- (1) 期間 令和3年7月9日（金）～8月31日（火）
- (2) 対象者 公立夜間中学での勉強に関心がある方
- (3) 周知方法 ポスター・はがき付きチラシを棚に置き、お知らせ
区役所・出張所、市民センター、生涯学習センター、
少年支援室、国際交流協会、日本語学校、自主夜間中学、
不登校支援施設、市内のコンビニ（ローソン）等
市立小中学校の児童・生徒に案内チラシを配布
- (4) 回答方法 はがき付きチラシを使い、はがきをポストに入れる
インターネット（韓国語、中国語、英語、ベトナム語、ネパール語に対応）

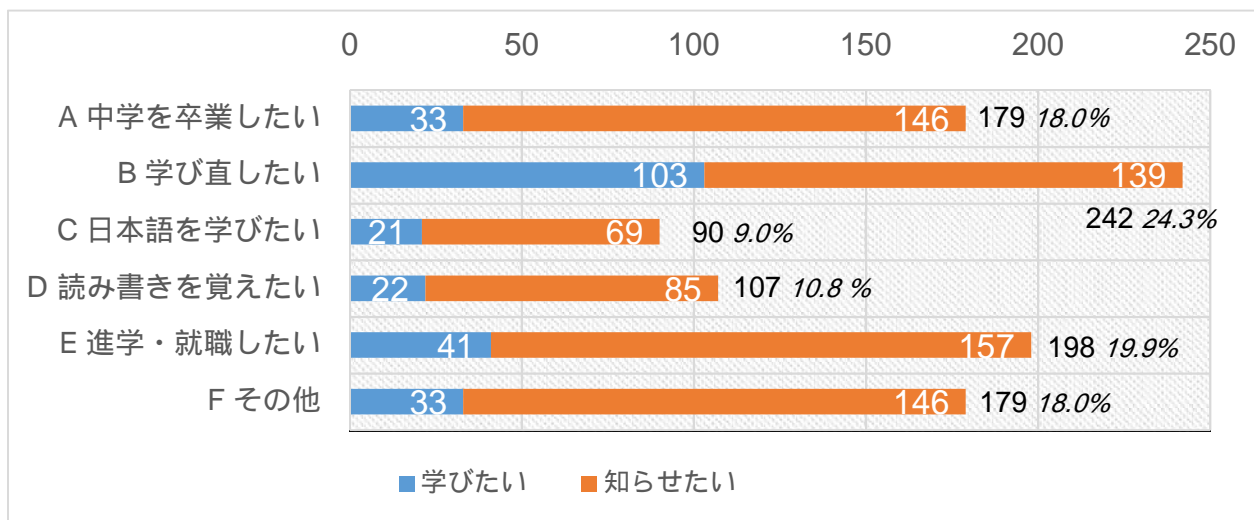
2 アンケート結果

- (1) 回答数 598件（はがき 74件 インターネット 524件）
- (2) 結果 項目により未回答や複数回答があるため、各項目の合計は回答数と異なります。グラフの数字は「人数」または「件数」を表します。

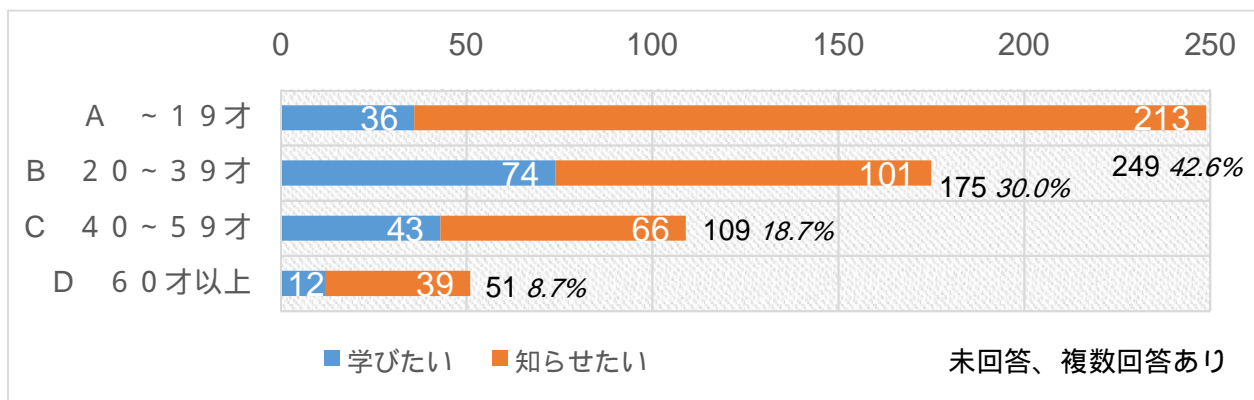
あなた自身が公立夜間中学で学びたいと思いますか？または、公立夜間中学を知らせたい人がいますか？



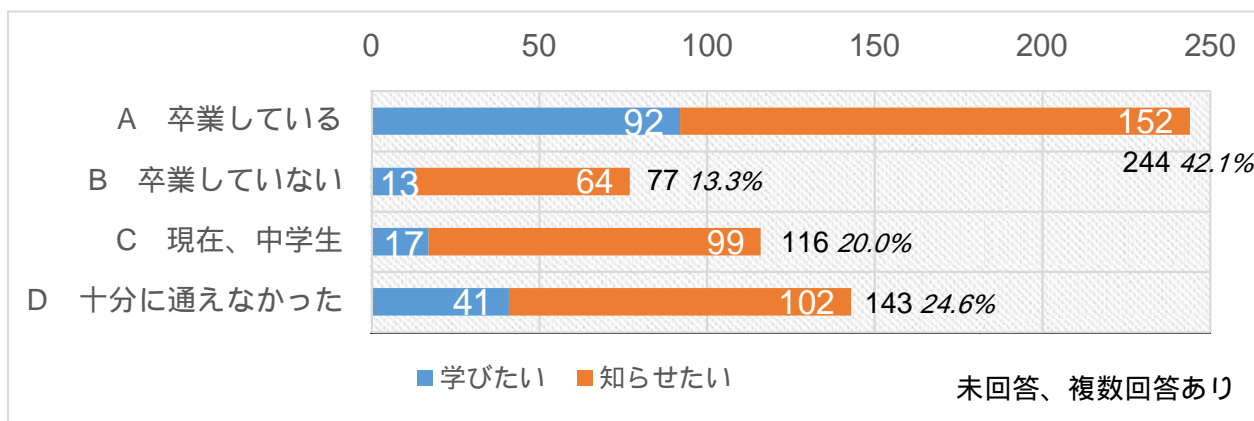
なぜ公立夜間中学に関心があるのですか？【複数回答可】



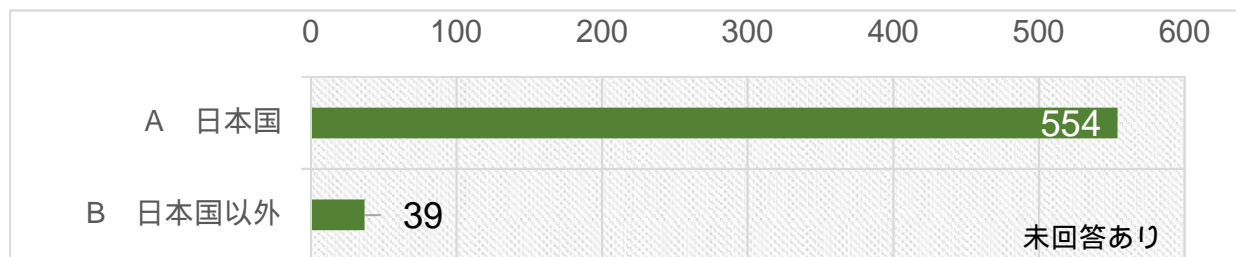
あなた（知らせたい人）はどれに当てはまりますか。



あなた（知らせたい人）は中学校を卒業していますか。

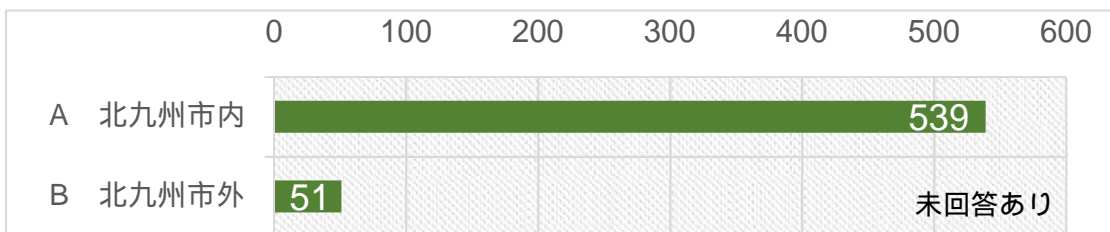


あなた（知らせたい人）の国籍はどこですか。



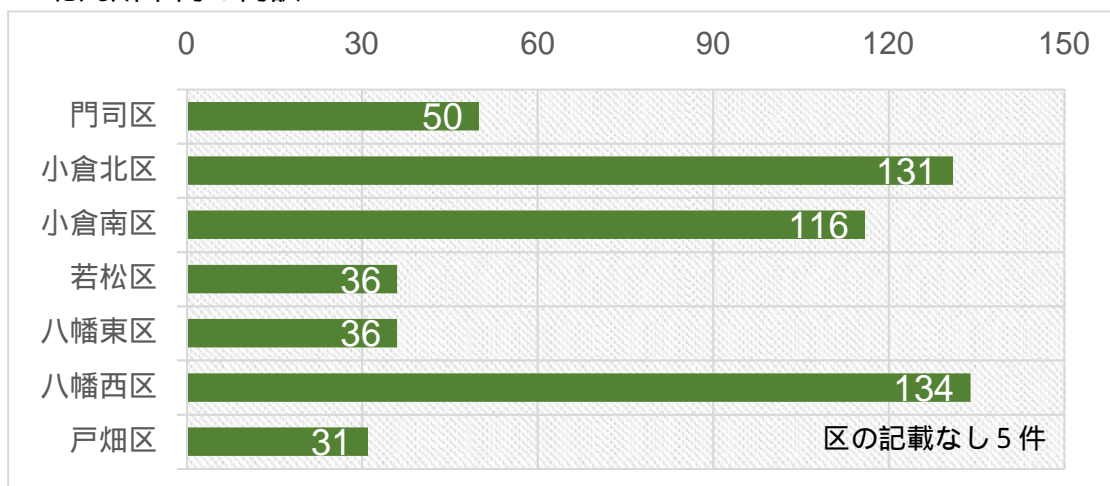
日本国以外：韓国・中国・インドネシア・ベトナム・フィリピン・ネパールなど

あなた（知らせたい人）の住所はどこですか。



市外の具体例：行橋・苅田・直方・中間・水巻・宮若など

北九州市内の内訳



(3) 関心理由の「その他」に寄せられた主なご意見（編集しています）

【学びたい】を選んだ方のご意見

- ・ 中学校にまともに通っていなかったため、学べる機会があれば学びたい。
- ・ 学校で人間関係やコミュニケーションがうまくいかず不登校になったため。
- ・ 我が子に学習を教えられるように、学びなおしたい。

【知らせたい人がいる】を選んだ方のご意見

- ・ 学びの機会を増やすことで、救われる人が増えそうだから。
- ・ 祖母が学校に行けておらず、高齢になってから字が書けない読めないことを苦にしていた。そのような人が学ぶ場があった方がよい。
- ・ 学校になじめない子が増えてきた。違った形でも義務教育を完了できる環境が増えていけば良いと思う。
- ・ 様々なルーツをもって日本で暮らす方や、形式上中学を卒業はしていても、実際には学ぶ機会がなく、就職や日常生活に困難さを抱える人に学ぶ機会があることは、必要だと思う。
- ・ 不登校の子どもの居場所の一つになればいい。

『公立夜間中学』

Public night junior high school
공립 야간 중학교
公立夜校
Trường trung học cơ sở ban đêm
सार्वजनिक रात कनिष्ठ हाई स्कूल
きたきゅうしゅうしきょういっく いひんかい
北九州市教育委員会ホームページ

について ご意見を募集 します!



きたきゅうしゅうし し ない こうりつ や かんちゅうがく ひつ よう けんとう
北九州市では、市内に公立夜間中学が必要か検討するため、
アンケート調査を実施します。
こうりつ や かんちゅうがく かんしん なた きょうりやく
公立夜間中学に関心のある方はご協力ください!



Q. 「公立夜間中学」とは？

- しゅういつか よる じ かん がくしゅう こうりつちゅうがっこう
週5日、夜の時間に学習する公立中学校です。
- じゅぎょうりょう むりょう
授業料は無料です。
- きょういん めんきょ も こうりつ がっこう せんせい おし
教員免許を持つ公立学校の先生が教えます。
- さだめられた かい じゅうりょう ちゅうがく こうそつぎょう
定められた課程を修了すると、中学校卒業となります。

Q. どんな人が勉強するところ？

- さまざま りゆう きむきょういっく しゅうりょう ひと
様々な理由により、義務教育を修了していない人
- ふとうこう などにより、まな なお きぼう ひと
不登校などにより、学び直しを希望する人
- にほん ぼ こく しゅうぶん ぎむきょういっく う
日本や母国で十分な義務教育を受けられなかった外国籍の人



郵便はがき



料金受取人払郵便



差出有効期間
令和3年8月31日まで
(切手不要)

8 0 3 8 7 9 0

北九州市小倉北区
大手町1-1

北九州市教育委員会
企画調整課 行



夜間中学での生活 (例)

- 17:25 ~ 17:30 ホームルーム
- 17:30 ~ 18:10 1時間目
- 18:10 ~ 18:40 休憩
- 18:40 ~ 19:20 2時間目
- 19:25 ~ 20:05 3時間目
- 20:10 ~ 20:50 4時間目
- 20:50 ~ 21:00 ホームルーム
- 21:00 下校

くわ かいとうほうほう
詳しい回答方法などは、
りめん らん
裏面をご覧ください。



北九州市印刷物登録番号
第2123017D号



「公立夜間中学」のアンケートについて

回答期限：令和3年8月31日（火曜日）まで

回答対象者：公立夜間中学での勉強に関心がある方

次のいずれかの方法で回答してください。

アンケート調査サイト

① 郵便はがき（切手不要）

下のはがき部分をきりとり線で切って、郵便ポストに入れる。



② インターネット

北九州市教育委員会のホームページまたは右のQRコードから回答。

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kyouiku/02800228.html>

※アンケートの内容から個人が特定されたり、回答内容を他の目的に利用することは一切ありません。

● まわりに公立夜間中学のことを知らせたい人がいる場合は、その方にこのチラシをお渡しください。

● 北九州市教育委員会のホームページには、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語版のチラシを載せています。

● わからないことがありましたら、お問合せください。

【お問合せ先】

Inquiries / 문의 / 查詢 / Yêucâu / सोधपुछ

相談専用ダイヤル

TEL : 093-582-2241

（平日午前9時～午後5時）

MAIL : yakanchugaku@mail2.city.kitakyushu.jp

〈本調査の担当〉

北九州市教育委員会企画調整課

TEL : 093-582-2357

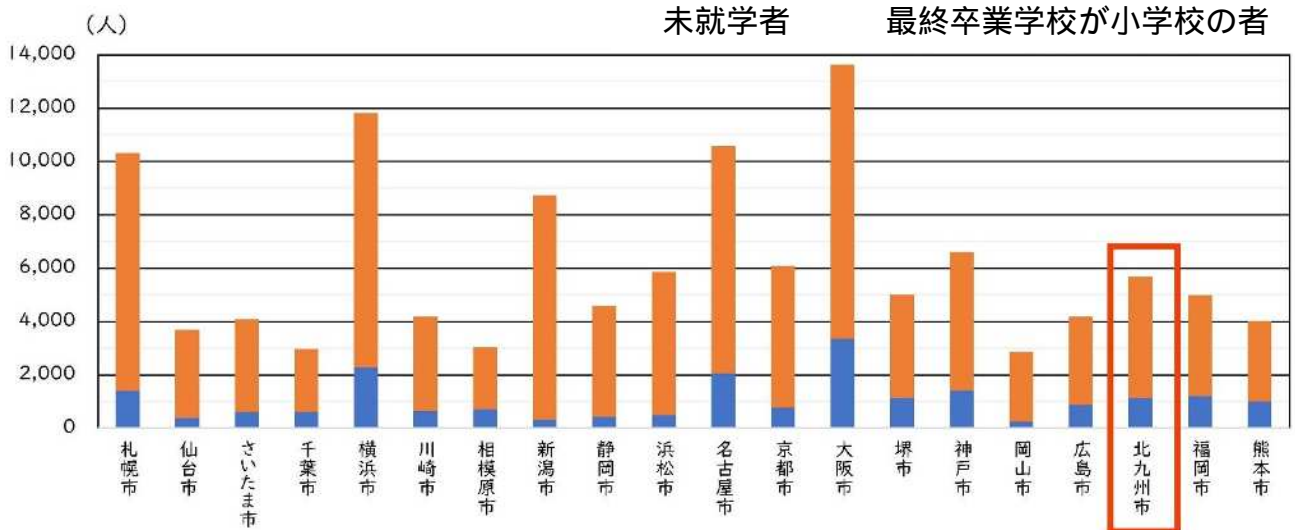
◆ 当てはまるところに○をつけてください。

- ① あなた自身が公立夜間中学で学びたいと思いますか？
または、公立夜間中学を知らせたい人がいますか？
A. 学びたい B. 知らせたい人がいる
- ② なぜ公立夜間中学に関心があるのですか？（いくつでも回答可）
A. 中学校を卒業したい（卒業してほしい）
B. 中学校は卒業しているが、学び直したい（学び直してほしい）
C. 日本語を学びたい（学んでほしい）
D. 読み書きを覚えたい（覚えてほしい）
E. 高校などへの進学や就職がしたい（してほしい）
F. その他【 】
- ③ あなた（知らせたい人）はどれに当てはまりますか。
A. ～19才 B. 20～39才 C. 40～59才 D. 60才以上
- ④ あなた（知らせたい人）は、中学校を卒業していますか？
A. 卒業している B. 卒業していない C. 現在、中学生である
D. 卒業はしたが、十分には通えなかった
- ⑤ あなた（知らせたい人）の国籍はどこですか。
A. 日本国 B. 日本国以外（国名： ）
- ⑥ あなた（知らせたい人）の住所はどこですか。
A. 北九州市内（ ）区
B. 北九州市外（ ）市・町・村

お尋ねは以上です。ありがとうございました。

令和2年度国勢調査結果

国勢調査における未就学者及び最終卒業学校が小学校の者の数（指定都市別）



	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	横浜市	川崎市	相模原市	新潟市	静岡市	浜松市
未就学者数(人)	1398	372	594	592	2276	638	712	311	423	483
人口に占める未就学者の割合(%)	0.08	0.04	0.05	0.07	0.07	0.05	0.11	0.05	0.07	0.07
最終卒業学校が小学校の者の数(人)	8925	3316	3491	2371	9531	3553	2317	8405	4162	5383
人口に占める最終卒業学校が小学校の者の割合(%)	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	1.2	0.7	0.8

	名古屋市	京都市	大阪市	堺市	神戸市	岡山市	広島市	北九州市	福岡市	熊本市
未就学者数(人)	2045	763	3348	1130	1410	229	856	1131	1210	982
人口に占める未就学者の割合(%)	0.10	0.06	0.14	0.16	0.11	0.04	0.08	0.14	0.09	0.16
最終卒業学校が小学校の者の数(人)	8523	5314	10285	3876	5187	2622	3326	4547	3779	3027
人口に占める最終卒業学校が小学校の者の割合(%)	0.4	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4	0.3	0.6	0.3	0.5

出典：文部科学省「夜間中学の設置・充実に向けた取組の一層の推進について（依頼）」を一部加工

(https://www.mext.go.jp/content/20220603-mxt_syoto02-100003094_3.pdf)

第 1 回北九州市公立夜間中学校を考える会議 要旨

- 1 開催日時 令和 4 年 5 月 13 日（金） 14 時 00 分 ~ 15 時 30 分
- 2 議題
 - ・国・他自治体・北九州市の取組について
 - ・「北九州市立夜間中学校」のあるべき姿について
 - ・今後の進め方について
- 3 会議経過
 - 「国・他自治体・北九州市の取組」について事務局より説明。
 - 自主夜間中学について構成員より補足説明。
 - 「北九州市立夜間中学校」のあるべき姿について、構成員が意見を自由に発言。

（構成員の主な発言）

- ・交通の便が良く、バリアフリーのある校舎がよい
- ・一人一人に沿ったきめ細やかな対応のできる体制にしてほしい
- ・ニーズや年齢にあった教材や学習のサポートが大切
- ・養護教諭やカウンセラーが必要
- ・様々な背景の生徒が夜間中学に学びに来る
 - それらに対応するためには教員への研修が重要になる
- ・就学支援制度は必要
- ・自主夜間中学は、「自分を取り戻すための学校」にするために始めた
- ・学校の教室で、机で勉強をしたい
- ・昼間の中学生と交流ができれば、お互い刺激しあえる
- ・勉強を通して自分に自信がつくとよい
- ・学校行事を通して人間として育ててほしい
- ・国籍や日本語のレベルにかかわらず通えるとよい
- ・バスに乗れない人もいるので、通学バスがあるとよい
- ・文化祭や体育祭などを経験していない人が経験できるよう考えてほしい
- ・ICT に関する知識についても教える必要がある
- ・青春時代を取り戻す場所であってほしい
- ・卒業後も明るい姿を見せに来られる場所であるとよい
- ・就学年限は柔軟に考えてほしい
- ・夜間中学校を必要としている人が相談できるよう、広く知らせてほしい

第2回北九州市公立夜間中学校を考える会議 要旨

- 1 開催日時 令和4年7月1日(金) 14時00分 ~ 16時15分
- 2 議題 情報共有
文部科学省の動き
北九州市に夜間中学をつくる会の活動
議事
「あるべき姿」の意見整理について
校舎位置・施設のあり方について
- 3 会議経過
情報共有に記載の2項目について事務局より説明したうえで、議事に記載の2項目について意見交換。

(構成員の主な発言)

議事 「あるべき姿」の意見整理について

- ・夜間学級に通う生徒は、「自分ができなかったことができる」、「自分の生き方を取り戻す」ことを大きな目標にしている
- ・夜間中学校で学びたい外国人の方は、日本語だけ学べたらよいのではなく、生活していく上で必要な日本語を理解するために通学するであろう
- ・現役の中学生が夜間中学に通うのは、問題点が多いのではないか
- ・夜間中学で中学卒業レベルの学力をつけることは第一
加えて、自己肯定感を養い、様々な経験ができる場になるとよい
- ・夜間中学で改めて自分のことを知り、生き方についても学ぶ。教員もそれらをしっかり伝えていく場所になるとよい
- ・立地については、公共交通機関を使って無理なく登校できることが大事
- ・教室は専用教室にしていただきたい
- ・子どもたちが相談に行ったときに、カウンセラーとかソーシャルワーカーがいると同時に、相談を聞きやすい場所が確保されているとよい
- ・遠隔・オンライン授業ができるとよい

議事 校舎位置・施設のあり方について

- ・夜間中学校の校舎は、実際の中学校や小学校を使っていたきたい
- ・アクセス面は、多少駅から距離があってもやむを得ない
ただし、人通りも含めて、通いやすいところがよい

第3回北九州市公立夜間中学校を考える会議 要旨

- 1 開催日時 令和4年8月22日(月) 14時00分 ~ 15時30分
- 2 議題 設置に至る経緯について
校舎位置等について
機能について
- 3 会議経過
「設置に至る経緯について」について事務局より説明。
「校舎位置等について」、「機能について」事務局説明の後、意見交換。

(構成員の主な発言)

校舎位置等について

- ・ 菊陵中は小倉駅から徒歩で通えるうえ、バスセンターにも近いのがよい
- ・ 菊陵中が帰国・外国人児童生徒教育のセンター校になっており、外国人の方たちにも知られている
- ・ 飛幡中は位置的に市の中心であり魅力的
校舎が新しい、廊下の幅が広い、多目的トイレが校舎内にあることもよい
- ・ 菊陵中、飛幡中で検討してほしい
その場合、1階にまとめるかエレベーターを検討してほしい

機能について

- ・ 単独校の形態が、生徒に対してきめ細かい指導ができてよい
- ・ 入学を希望する生徒が相談にきたときの面談は丁寧にしていただきたい
- ・ 北九州市以外に在住の方の受入を検討いただきたい
- ・ 学校での学び方自体がわからない方もいると思うので、スクールソーシャルワーカーなどのほかに、学習のサポートをする人材がいると心強い
- ・ 学校給食は、一緒に物を食べ、元気になることができ、とても意味のある面もある一方、宗教上やアレルギーから一律実施が難しい面もある
- ・ 夜間中学は様々な経験をされた人が入学してくる
勉強だけ教えればいいのではなくて、生徒と一緒に生き、勇気づけ、教員自身もそこから学び、成長するような方を配置していただきたい

北九州市公立夜間中学校を考える会議 構成員一覧

区 分	氏 名	所 属 等	備 考
自主夜間学級 関係者	中川 いく子	穴生・中学校「夜間学級」運営委員会 運営委員	
	林 静一路	城南中学校「夜間学級」運営委員会 運営委員	
	和田 ケイ子	城南中学校「夜間学級」 生徒会長	
学識経験者	添田 祥史	福岡大学人文学部 准教授	座 長
フリースクール 関係者	緒方 香	星槎国際高等学校北九州学習センター 学習センター長	座長代理
高等学校 関係者	杉山 文雄	福岡県立小倉南高校 教諭	
外国人支援 関係者	矢野 花織	公益財団法人北九州国際交流協会 多文化共生ワンストップインフォメー ションセンター長	
青少年支援 関係者	村上 博志	子ども・若者応援センター「YELL」 センター長	
(市立) 学校関係者	安部 朋恵	北九州市立篠崎中学校 校長	
少年支援室 関係者	永田 和之	かなだ教育支援室 室長	

任期：令和4年5月13日～令和5年3月31日

北九州市立夜間中学校設置基本計画(素案)に対する市民意見及び 学校名募集の結果について

1 意見募集期間

令和4年11月16日(水曜日)から12月15日(木曜日)

2 意見提出状況

(1) 意見提出者 52名

(2) 提出数 153件

意見数	計画への意見		学校名
	計画への意見	学校名	
153件	103件	50件(45種)	

(3) 提出方法

提出方法	持参	メール	Web	FAX	郵送
件数(52名)	31	9	6	5	1

(4) 計画への意見内訳

内訳	件数 (103件)
計画全体にかかること	15
本市における夜間中学校設置の必要性に関すること	3
夜間中学校設置の基本計画に(素案)に関すること	81
夜間中学校の理念	1
学校の概要	80
その他	4

(5) 計画への意見反映結果

内訳	件数
基本計画に記載済	16
基本計画に追加・修正する	10
基本計画に追加・修正しない	73
その他	4

3 学校名について

北九州市立ひまわり中学校

選定理由

- ・ひまわりは「北九州市の花」として、市民に広く認知されている
- ・ひまわりの花言葉のように、「憧れ」や「情熱」をもって学ぶ夜間中学校の生徒が想起される
- ・ひらがな表記とすることで、親しみやすさが表現できる。

北九州市立夜間中学校設置基本計画

北九州市教育委員会総務部企画調整課

〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1番1号

(小倉北区役所庁舎東棟6階)

電話 093-582-2357 FAX 093-581-5871

メール kyou-kikaku@city.kitakyushu.lg.jp

ホームページ <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kyouiku/index.html>



QRコード
(ホームページ)